

目 次

		ページ
SKYLIGHT 〈今月の焦点〉	銀河における分子ガスの大局的分布と運動	久野成夫 154
EUREKA 〈研究紹介〉	プロジェクト SS 433 測光観測 福江 純, 石川 薫, 田鍋和仁	162
天球儀 〈読物〉	宇宙スペクトル博物館： 虹からクエーサーまで 栗野諭美, 乗本祐慈	170
SPECTRA	バリアフリー天文学ことはじめ	加藤万里子 177
ASTRO NEWS 〈天文ニュース〉	すばる望遠鏡	成相恭二 180
	小柴先生の文化勲章	戸塚洋二 186
シリーズ	《サイエンスだってやっています！ 公開天文台(4)》 京都府・綾部天文館	山本道成 188
書評	何が宇宙をつくっているか	190
雑報	日本天文学会内地留学奨学金による 留学終了報告書	191
	日本天文学会早川基金による 渡航報告書	192
月報だより		193

表紙説明

CO 輝線、 $H\alpha$ 輝線、HI 輝線、光で見た M51。CO 輝線のイメージは野辺山宇宙電波観測所 45m 鏡によって得られたもの。 $H\alpha$ 輝線のイメージは、Tully (ApJS 27, 415, 1974)、HI 輝線は Rots et al. (AJ 100, 387, 1990) のデータを CO 輝線の角分解能 (16") にそろえた図。CO 輝線によるイメージは分子ガスの分布を示し、HI 輝線では原子ガスの分布を示している。どちらも光で見られるような渦状構造をもっているが、銀河の中心ほど分子ガスの割合が高くなっていることがわかる。 $H\alpha$ 輝線でみられる星形成領域の分布もガスの分布とよくあっている。(SKYLIGHT 参照)

(表紙イラストレーション：藤居保子)